

## 今週のメニュー

■ [トピックス](#)

◇ J P E C 研修会 東京、大阪で開催

ー塩ビの最新情報、高周波溶着技術、欧州の化学物質規制について紹介ー

塩化ビニル環境対策協議会事務局

■ [随想](#)

◇ マラウイ共和国旅行記（6）ー自分流ー

一般社団法人 日本化学工業協会 若林 康夫

■ [お知らせ](#)■ [編集後記](#)

## ■ トピックス

◇ J P E C 研修会 東京、大阪で開催

ー塩ビの最新情報、高周波溶着技術、欧州の化学物質規制について紹介ー

塩化ビニル環境対策協議会事務局

塩化ビニル環境対策協議会(J P E C)主催の研修会を、2月23日は大阪の阪急グランドビル、3月6日は東京の如水会館でそれぞれ開催しました。いずれの会場も50名を超える方々の参加を頂きました。

J P E Cでは会員団体の会員の方々や塩ビの製品に関係されている皆様に、塩ビを取巻く最近の状況を紹介し、外部の講師を招き講演会や研修会を開催しています。

東京・大阪とも、まず「塩ビをめぐる最近の状況」をテーマに、国内外の需要動向や規制動向について、特に全国的な展開が期待される樹脂サッシの状況やGPNガイドラインからの塩ビの情報提供項目の削除、壁装協会の新たなリサイクルシステムの開発など、そして「PVC Design Award（塩ビものづくりコンテスト）」、エコプロダクツ、シンポジウムなどの開催、出展状況などについて説明を行い、そのあとそれぞれの地区で講演をして頂きました。

大阪では山本ビニター(株)の梅本等氏より「高周波技術の応用」と題して講演して頂きました。塩ビの業界では軟質塩ビを溶着させる技術として知られている高周波について、まず様々な種類の電波の種類、高周波を使うとなぜ塩ビが溶着するかなどわかりやすく説明して頂きました。そして、その原理を基に、高周波加温によるがんの治療への応用例、木材の乾燥、冷凍食品の解凍技術などさまざまな分野で応用されていることをご講演頂きました。



大阪会場

東京ではシャープ(株)環境安全推進本部 環境企画推進部の和田克士氏に「欧州化学品規制の最新動向」と題して、電機・電子4団体 欧州化学品規制WGの2014年度主査を務められているお立場から講演して頂きました。まず、団体及びWGの組織と役割、活動について、続いて改正 RoHS 指令 (RoHS2) の概要と見直し動向、そして REACH 規則に対する電機電子業界の対応についてを、RoHS2 の追加制限4物質の経緯、現状と今後の除外申請手続き、優先検討物質リストの位置づけ、さらにREACHのCoRAPなどの新たな動きなど、盛りだくさんな内容を簡潔に判り易くお話し頂きました。



東京会場

研修会に参加された方からは、塩ビの現在の国内及び海外の需要状況や継続的に情報発信を望む意見や、塩ビ加工では必要な高周波のその他の使い方、他業界の化学物質への取り組みが聞けてとても参考になったなどの意見が寄せられました。

今後もJPEC加盟団体の会員会社や塩ビを使って頂いている多くの方々に、塩ビに係る情報を発信すると同時に皆様からのご意見を頂戴する情報交換の場として続けてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## ■ 随想

### ◇マラウイ共和国旅行記(6)－自分流－

一般社団法人 日本化学工業協会 若林 康夫

ボランティアで、あるプロジェクトのお手伝いをしました。

資材が必要になったので、地元の建材業者に携帯電話で「真っ直ぐ」な鉄筋を届けて」と注文しました。建材業者の車がやって来ました。なぜかリヤカーです。リヤカーには積める大きさに、ゼムクリップのように3つに折られた鉄筋が乗せられていました(@\_@)これをどうやって歪みもなく、真っ直ぐに伸ばせと。そんな、日本にいる鉄筋工のような職人は、ここには居ないし、工具もありません！

金属加工業者に「5メートルのL字型をした金属の棒(Lアングル)を届けて」と注文しました。今度は自転車で届けられました。もちろん、5メートルもの長さのものを自転車で運べるわけもなく、しっかり金鋸で3つに切られていました。ここに溶接機械はない！業者に連絡すると、骨折をした時のように、木の棒でも副木(添え木)にして、上から針金で縛れば1本になるよ。そんなバカな(>\_<)

波板のトタン板を注文しました。届けられた波板を見ると、クルクルと棒状に丸めて運んできたまではよかったのですが、輸送途中で巻きが緩まないよう、思い切り紐できつく縛ったため、縛った部分がくびれ、V字型に反っていました。おまけに波の部分も台無しに。これ、板金工のようにハンマーで叩いて直せってか？

鉄筋と金属の棒はクレームを付けて返品しました。この件だけに限らず、マラウイ人は自分流に解釈をするのが得意なようです。

入国審査の時も、審査官から「どこに泊まるの？」と聞かれたので「〇〇です」と答えたら「あそこのレストランは最高で、結婚記念日にはいつもそこでお祝いをして、.....」と話すこと35分。気が付くと私の後ろに並んで入国審査を待っていた人たちは他の列に移り、とっくの昔に入国手続き終了。

バゲッジクレームには私の荷物だけが取り残されていました。

空港の外に出ると、待ちくたびれた様子の迎えに来てくれた運転手さん。理由を説明すると「マラウイ人は他の人のことは余り考えないから。。。でも、あなたもマラウイ人、と突っ込みを入れそうになりました (^\_^)

携帯電話の契約の時も、「この電話番号は覚えやすくいい。電話番号は覚えやすくないと.....」から始まり、電話番号で苦労した人の話が出るわ出るわ。あの一、そんなに時間がないんですけど。さすがに気の毒だと思ったのか、別の携帯電話会社の職員が割って入って、話を中断してくれました。

え？ 鉄筋と金属の棒ですか。

鉄筋は3人がかりで担ぎ、2キロの道のりを。金属の棒は4人がかりで担ぎ3キロの道のりを人力で運んできました。何でも車を使う場合には追加料金が必要になるが、お手伝いをしたプロジェクトの責任者が追加料金を払うのを拒否したのだとか。

人件費の方が車代より高くないですか？

(つづく)

次回は、(7) -環境- です。

⇒ [バックナンバー](#)

## ■ お知らせ

昨年の[12月26日付新着情報](#)でお知らせした「クロロエチレン（塩ビモノマー）の優先評価化学物質指定の取り消し」が、[2015年3月26日付官報に公示](#)されました。

## ■ 編集後記

先週、文部科学省が主催する「平成26年度消費者教育フェスタ with 土曜学習」に参加してきました。土日等を利用し、地域や企業の協力を得て、子供たちに学校で学習する以外の体験の機会を広めようとする活動が土曜学習です。その体験のひとつでもあります。消費者教育の推進に関する法律を踏まえ行われたのが消費者教育フェスタです。川崎市内の小学校で行われた公開講座では、小学生が保護者とともに、消費者団体や金融関係、食品会社の方々の話を聞いたり、実技に挑戦したり楽しんでいました。また、卒業式や入学式で使われる体育館内は、チューリップやさくらの花が紙飾りでデコレーションされていました。(HI)

## ■ 関連リンク

- [メールマガジンバックナンバー](#)
- [メールマガジン登録](#)
- [メールマガジン解除](#)



◆編集責任者 事務局長 高橋 満

■東京都中央区新川 1-4-1

■TEL 03-3297-5601 ■FAX 03-3297-5783

■URL <http://www.vec.gr.jp> ■E-MAIL [info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)

---